

# アスパラガス栽培管理 (R6.9.)

(有) 丸 富

8月は概ね太陽活動が活発な状態が続き、記録的な酷暑で害虫が発生した。露地作物では早魃傾向で水不足により作物が枯れたところもあった。月末は迷走台風が通過して、全国的に大雨の天気になった。

## 害虫対策

近日点の満月頃は害虫の発生が多くなるので、早め（事前）の対策が大切。

事前対応に**バイオアクト TS 50～70 cc/10a**(又は、**ストップ-雅 100～200 cc/10a**)を3～5日毎に灌水する。

## 貯蔵養分対策

来年の春芽は今期の秋から冬にかけて貯蔵した養分で決まる！と言っても過言ではない。若茎の収穫と同時に貯蔵養分蓄積も頭に入れて管理を行う。

貯蔵対策に**酸カル 1,000～2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000～10,000 倍**を葉面散布する。(防除時も)

## 病害対策

台風やゲリラ雷雨など低気圧によって、水と一緒に窒素を吸収するため、窒素過多になり、病害の発生が多くなる。窒素消化を促進し、病害抵抗力を強化する。

土壌中のミネラルバランスと微生物相の改善に**農業用植物マグマ黒末 1～2 kg/10a**を土壌に撒布する。その後、灌水時に**酸カル 50～100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。

## 品質の向上

地温が下がると、根の働きが活発になるので、微量要素を施し、品質の向上を図る。

品質向上に**酸カル 50～100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を灌水時、混用する。(5～10日毎に)

## 発根促進

地温が高いと、土壌中の溶存酸素量が下がるので、酸素供給を行い、根の働きを活発にする。

酸素供給と有害ガスの除去に**G バランス DF 1 kg/10a**を30～40日ごとに灌水する。

## 追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

**プロ液肥** 2～3ℓ/10a

**時を越えた贈り物** 100～200 cc/10a

**サンミネーラ** 50 cc/10a

**バイオアクト TS(又はストップ-雅)** 50cc(100cc)/10a

5～10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～150 cc、シマロックス 500～1000 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

**FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)** 携帯 090-3328-7603 (富松まで)